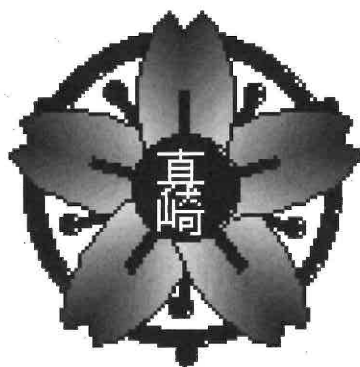


真崎スタンダード

充実した学校生活を送るために

《概要版》



「真崎スタンダード」は、子どもたちが互いに気持ちよく、充実した学校生活を送るために、学習や生活のきまりについて具体的な取組をまとめたものです。子どもたちが豊かな社会生活を送る上で大切なことを身に付けていくためには、学校・家庭・地域等が育てたい子ども像を共有し、一緒に育てていくことが大切です。ご家庭でも、このリーフレットをもとに子どもたちに言葉をかけてくださいますようお願いいたします。

諫早市立真崎小学校

学校生活編[学習のきまり]

学習の始まりは □ あいさつから!

- 前の時間に学習したことを発表して今日の学習につなぎましょう。
- ノートに日付と学習の「めあて」や「学習問題」を書きましょう。

休み時間のうちに学習の片付け・次の時間の準備

- 休み時間に次の時間の準備をしましょう。
(教科書・ノート・筆箱の置き方の約束)
- 時計を見て席に着きましょう。
- トイレや水飲みなどをすませましょう。

正しい姿勢

つくえとおなかに「グー」ひとつ

両足は床につけて「ピタ」

せなかを「ピン」

いすとせなかに「グー」ひとつ

学習の準備と取組

- 学習に必要なものを持ってこないようにしましょう。
- 自分の考えを、ていねいにノートに書きましょう。

筆箱の中は

- 鉛筆5本程度(B・2B/学年で)
- * 授業前にけずっておきましょう。
- 消しゴム
- 定規
- 名前ペン
- 赤・青鉛筆(3年生以上はペンでも可。ただし、2色以上が1本になったものやシャープペン付きは不可)
- 蛍光ペンを使う場合は1色のみ

ノートに書く時は

- 下じきを使う。
- 線は定規で引く。
- 鉛筆を持っていない方の手でノートをおさえましょう。

聞き方・話し方 アイビーム! オヘソビーム! ハートビーム!

聞き方名人あいうえお

あ; あいての目を見て
い; いい姿勢で
う; うなずきながら
え; えがおで
お; 終わりまで静かに

話し方名人かきくけこ

か; かんたんな言葉で
き; 聞こえる声で
く; □の形に気をつけて
け; けっして急がず
こ; 言葉づかいに気をつけて

- 低学年 大事なことを落とさないように、聞きましょう。
じゅんぱん言葉を使って、「～です。」と、最後まで。
- 中学年 話の中心に気をつけて、聞きましょう。
相手を見て、わかりやすく、結論から話しましょう。
- 高学年 自分の考えと比べながら、聞きましょう。
聞いている人の反応を見ながら、正しく伝わるように話しましょう。

➤ あいづち「あいうえお」;

「アー同じだ
イイ考えだね
ウンなるほど
エッ? そうかな
オーすばらしい」

と、反応しながら聞くこと、人の話をしっかりと聞くことが「人を大切にすること」につながると考えましょう。

- 名前を呼ばれたら、元気よく「はい」と返事をしましょう。
- ノートはもちろん、持ち物には必ず名前を書きましょう。

使用ノート

- 年度当初に各学年でノートを渡します。買い替える場合は、それぞれの学年で使っているものに合わせて買いましょう。
- 理科は、マス目のあるノートを使用します。(字の大きさや間隔をそろえるために、書く量や時間のめやすをもたせるために、図表やグラフを書きやすくするために)

学校生活編[生活のきまり]

進んであいさつ

おはようございます
(朝、人に会った時)

さようなら
帰るとき(帰る途中に会った人に)

すみません
(相手に失礼な事をした時)

ありがとうございます
(人にお世話になった時)

しつれいします (職員室や校長室、保健室、他の学級に入るとき)

登校したら

- くつ箱・・・上の段には上履き(かかとに記名)、下の段に下履き(運動に適したのもの)をそれぞれかたとをそろえ、つま先を奥にして入れましょう。
- 集金は担任の先生に必ず直接渡しましょう。
- ランドセルは位置をそろえ、他の荷物もロッカーからはみ出さないように整頓しましょう。
* 荷物の置き方は担任の先生の指示を聞きましょう
- 8時までに朝の準備をすませましょう。

えしゃく・・・軽くおじぎをすること(大きな声を出せない時や、何度も同じ人に会った時にします。相手への心づかいを表す動作です。)

落ち着いた生活

授業準備の時間(5・10分休み)は

- 時計を見て早めに行動しましょう。
- 廊下や階段などでは「は・さ・み」の約束を守りましょう。
- 特別教室などへの移動は、並んで歩きましょう。
- 放送が入ったら、静かに最後まで聞きましょう。

昼休みは

- 天気の良い日は外で遊びましょう。天気が悪くて外遊びができない時は、教室や図書室で静かに過ごしましょう。(雨天時の体育館の使用は体育委員会が知らせます。体育館での遊びのルールを守って過ごしましょう。)
- 図書室の本は、朝の読書や家読などが確実にできるように、決められた時間の中で借りておきましょう。

おいしい給食

- 5分間 (用便・手洗い・身支度・髪の長い人は束ねるなど)
- 10分間 給食当番は衛生点検をして配膳の準備をしましょう。
- 20分間 楽しい会食です。食材や給食にたずさわる方々に感謝し、偏食をせず、自分にあった量をいただきます。正しい姿勢、食器の位置、箸の持ち方、食事のマナーに気をつけ、良くかんで、順序よく食べましょう。
- 5分間 片付けましょう。
- 5分間 歯みがきタイムです。
- 学級で決めた後片付けの方法で、回収時刻に間に合うように片付けましょう。
- 白衣は、洗濯をするために当番が金曜日に持ち帰りましょう。

きれいで気持ちのよい学校

- 時と場所、話す相手にふさわしい ていねいな言葉づかいをしましょう。
 - ☆ 友だちを、呼びすてにしないようにしましょう。
 - ☆ 先生には「～です。」「～ですか。」など、ていねいな言葉で話しましょう。
- **感染症予防のため、マスクの着用、こまめな手洗い・うがい、周りの人と距離をとって過ごすことを心がけましょう。**
- おしゃべりをしないで掃除をしましょう。(無言掃除)
 - ☆ お互いに協力し、助け合って取り組みましょう。
- 使ったものは、きちんと元の場所に戻しましょう。
- 学校から帰るとき、身の回りを整理し、机をきちんと並べて帰りましょう。

家庭生活・校外生活編

健康的な生活をするために

- 朝は自分で起きて、自分からあいさつをしましょう。
- 規則正しい生活をしましょう。（早寝・早起き・野菜のある朝ご飯、排便習慣など）
- 安全・衛生面を考えた身だしなみ（つめを切る、長い髪の毛を束ねるなど）をしましょう。
- 歯磨きをしっかりしましょう。
- 正しい姿勢を心がけましょう。
- ハンカチやティッシュを身に付け、こまめに手を洗うようにしましょう。**
- 外出の後には消毒や手洗い、うがいを必ずしましょう。**
- テレビやゲームについてのルール（時間など）を決めて守りましょう。
- オンラインゲームをする時は、次のルールやマナーを守りましょう。
 - ・オンラインゲームのパスワードやIDは他人に教えないようにしましょう。
 - ・不正な手段を使った遊び方をしないようにしましょう。
 - ・インターネットの向こう側には「人」がいます。お互いに思いやりの気持ちをもちましょう。また相手の人と仲良くなっても個人情報をお互いに教え合うことは控えましょう。
 - ・悪口や嫌がらせを受けた場合は、すぐに家の人に相談しましょう。

安全な登下校

- 寄り道をしないで、通学路を守ってできるだけ友達と一緒に登下校しましょう。
- 7時20分～7時50分の間に登校しましょう。
- 忘れ物を取りに帰りません。（忘れ物をしないことが前提です。）
- 出会った人には進んで気持ちのよいあいさつをしましょう。
- 1年生は黄色い帽子をかぶります。防犯ブザーはランドセルの押しやすい所につけましょう。
- 寒い時でも、ポケットに手を入れずに歩きましょう。（寒い時は手袋も可）
- 車での送迎は、原則としてしないようにしましょう。

家に帰ったら

- お便りや連絡帳をお家の人に渡しましょう。
- 連絡帳を見て、次の日の準備をしましょう。

みんなが楽しくすごすために

- だまって人や店の物を持っていくのはやめましょう。**
- どんな理由があっても、悪口や暴力・いじめをしてはいけません。**
- エアガンなど、相手にけがをさせる危険なものを使うことは禁止されています。**
- 友達に、物を買ってあげたり、友達から買ってもらったりののは絶対にやめましょう。また、友達とのものの貸し借りはやめましょう。**

家庭学習は

「家庭学習の手引」を見てください。

➤お子さんの家庭学習の様子を見てあげてください。今、どんなことを学習しているのかについて話す中で、お子さんの学校生活が見えてきます。頑張りをお認め、励ましの声をかけてくださるようお願いいたします。

- ついて いかない
- くるまに のらない
- おおごえでしらせる
- すぐに にげる
- しらせる

遊びに行く時は

- 家の人に「だれと」「どこで」「何をして」「いつ帰るか」知らせておきましょう。

公共の場では

- おしゃべりは小さな声でしましょう。
- 食べ物や飲み物は許可されている場所で食べましょう。
- 物は大切に使いましょう。

真崎小の子どもたちへのメッセージ

- ①自分から「笑顔であいさつ」はつらつと
- ②「早ね 早起き 朝ごはん」今日という日を大切に
- ③「約束守り」自分で考え 最後まで
- ④共に楽しく「ふわふわ言葉」で感謝の気持ち
- ⑤つながろう「みんなのために」ボランティア